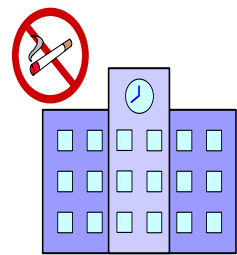




天理市立北中学校では平成16年度から「生徒の喫煙ゼロ」を目指した取り組みが進められています。（詳細は通信17号をご覧ください）。“喫煙ゼロプロジェクト”それが天理市立北中学校が天理市保健センターと保健所との連携のもと進めている取り組みです。

天理市立北中学校 「喫煙ゼロ」プロジェクト

北中学校を、たばこのない環境に！！
♪北中の生徒は、たばこには手を出さない！
♪北中の生徒が受動喫煙を受けることがない！
（学校で！家で！校区のあちこちで！）



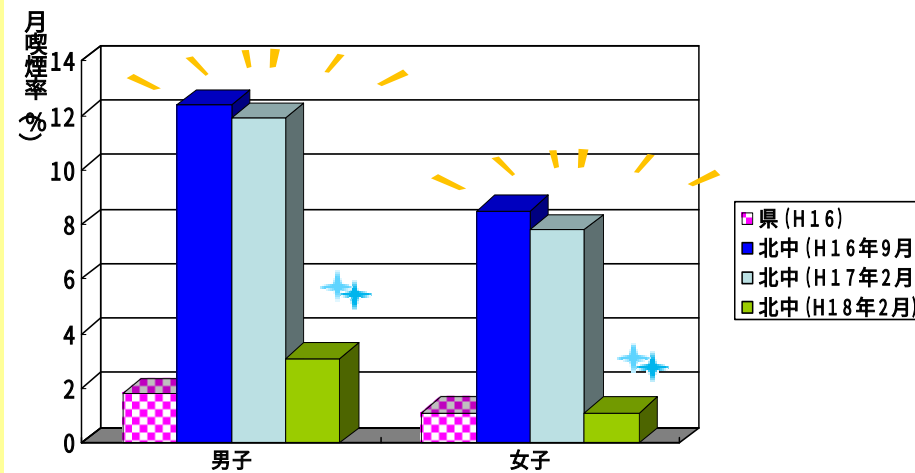
“喫煙ゼロプロジェクト”開始から1年半・・・北中学校では生徒の喫煙率が減少し、学校敷地内は平成17年4月1日から全面禁煙となりました。
今回は天理市立北中学校の“喫煙ゼロプロジェクト”について情報提供いたします。

中谷芳敬校長先生からひとこと
『効果は確実にあります！この取り組みをさらに拡げていけたら・・・と思っています』



“喫煙ゼロプロジェクト”の中核となった取り組みは「禁煙支援」です。「たばこがやめられない」のは「ニコチン依存症」であり「医学的な治療が必要である」という知見のもと「喫煙している生徒に対しては禁煙支援を行う」という学校としての取り組みを進めてきた結果、生徒の喫煙率が低下してきました。（左下図）先生や仲間と一緒に禁煙外来への受診を希望する生徒も出てきて「学校の雰囲気が変わってきた」と生徒が感じるほど、学校の「環境整備」は進んできました。また喫煙防止教育により「喫煙防止」と「再喫煙防止」に向けた情報発信が行われる中、学校における“喫煙ゼロプロジェクト”は確実に進んできています。

「禁煙サポート」で生徒の喫煙率が低下！！



県データ：生活習慣と意識に関するアンケート調査（H16奈良県健康安全局実施）より



喫煙防止教育を受けた子ども達の声



禁煙外来に行って、順調にやめれているしタバコの怖さを今日、改めて知ったので大人になっても吸わないでいると思う。

大人になってから吸おうか吸わないでおこうか迷っていたけど絶対吸わないでおこうと決めた！

喫煙防止教室が終わって「ああ、お父さんとお母さんは、もうボロボロやなあ」と思った。タバコをやめてほしい。タバコが憎いです。

北中は禁煙になったけど、そんな所がこれからもっと増えて欲しい。

日本も外国と同じようにもっとタバコの本当の怖さをCMなどで伝えるべき！こんなもののために命を無駄にしたくありません。もっと命を大切にしたいです。



「なるほどTHEたばこコーナー」のメニュー

たばこに関するパネル展示

あなたの肺ガスチェック

禁煙相談

学校医の〇〇診療所に受診すればニコチンパッチが3枚まで無料で処方してもらえる「禁煙サポート券」を希望者に発行！



“喫煙ゼロプロジェクト”は学校だけでなく、家庭や地域ぐるみで生徒の喫煙防止を見守り、受動喫煙から生徒を守るというプロジェクトであり、次の課題は家庭や地域での環境整備が進むことです。その取り組みの一つとしてPTAが主催するイベント（あおがき祭り：H17.11.13）で家庭の禁煙化啓発、受動喫煙防止啓発のイベント「なるほどTHEたばこコーナー」を学校、学校医、天理市保健センター、保健所の連携のもと実施しました。初めてのイベントでしたが、40名の保護者がコーナーを訪れ、禁煙の必要性や禁煙の方法について耳を傾けました。今後も北中学校の保護者に対しては家庭の禁煙化に向けた啓発を引き続き行いながら、北中校区の地域の禁煙化も同時にすすめていく予定です。子ども達をたばこから守るため、まだまだ天理市立北中学校の「挑戦」は続きます！！

